

江戸流手打ち蕎麦轟そばの会 （粋蕎だより原稿）

取材日：2017/11/05

団体名：江戸流手打ち蕎麦轟そばの会

代表者：田仲 悦朗（会長）1950 生れ

連絡先：090-6547-7457

会 員 数： 35名（会長含む）内有段者32名

轟 支 部 25名 例会日：（月2回）日曜日（第2・第4）

研鑽場所：轟公民館 調理室 住所：千葉市稲毛区轟町 1-12-3

調理台は4台ですが、最大8名が同時にそば打ち可（田仲会長）

午前：08:30～12:00 2回転ローテーション

午後：12:30～15:30 2回転ローテーション

午前の部は、賄を食べて終了です。定期的に午前午後入替えあり

宮崎支部 10名 例会日：（月2回）土曜日（第1・第3）

研鑽場所：宮崎公民館 調理室 住所：千葉市中央区宮崎 2-5-22

入会金：轟支部なし。宮崎支部あり

月会費：轟支部500円・宮崎支部1,000円

そば粉代：実費

そば粉は、運営部で毎回違うそば粉を準備（1k@1,300円前後）

（割り粉・打ち粉は各自が用意、運営部で実費斡旋あり）

賄用のそば粉は、会が用意し当番2名が打って皆で食する。

基本もりそばですが、今日は杜氏蕎麦と豪華でした。（涙）

自主練習時の賄は、カレー蕎麦・けんちんなど色々です。（笑）

研 鑽 日：

定 例 会：月2回

準定例会：日曜日（第2）現役の方の練習量拡大の為

自主定例会：毎週月曜日

道具関係：

木鉢・打ち台は、クラブが共同使用する事を条件に公民館で保管

クラブの歴史（設立の経緯など・・・）

公民館共催の体験教室の卒業生が継続したいという事からサークル（クラブ）が立ち上がった。立上げは約10年ほど前になりますが、年と共にサークルが増え月に一度の練習では上達できないのと、少人数だと自然減もあり大勢の方が活気もあるので、昨年轟支部のサークルを一つに纏めたのが現在の姿です。



現在の活動などについて

- 1) 公民館・生涯学習センターでの体験講座の実施
- 2) 公民館文化祭への模擬店出店（実演販売）
- 3) 国王神社・神田神社での奉納そば打ちの実施
- 4) 公民館共催子育て支援教室のお母さんとお子さんへの蕎麦振舞い（月2回）
- 5) 小学生対象のそば打ち体験教室の開催
- 6) 12/23 は、公民館近隣の方へ蕎麦振舞い（限定 100 食）
- 7) 毎年夏に福島県いわきで、そば打ち夏合宿の開催
- 8) 海外でのそば打ち披露（ハワイ日系人のお祭りで、そば打ち実演と振舞い）
スロベニア大使館でのそば打ち実演と振舞い 300 食



これからの活動について

- 1) 現在行っているボランティア活動は継続、今後若い方のメンバーを取り込み会の継続又活気のあるサークルを目指しています。
- 2) コミュニティーセンター体験参加者は、比較的若い方が多いので力を入れたい又、楽しみながらそば打ちをやれば興味も沸くので、体験教室も工夫する予定
- 3) 先の長い話ですが、子育て支援蕎麦振舞い・小学生体験教室の継続（種まき）

その他



1) 轟さんのマークについて

神田神社の宮司さんに「轟のマーク」を書いていただきました。

2) サークルを一つに纏めてから、轟支部と宮崎支部の交流を実施

3) 例会の出欠は、スマホのアプリ「ちょー助」を利用していました。

活気ある皆さん、和気あいあいと賑やかに研鑽に励んでいらっしゃいました。
又、調理台 4 基と狭い会場ですが、工夫して最大 8 名が同時に打てるようにし
上位段者の面倒見もよく、新人を丁寧に指導されていました。



なかむら 記